

## 質問書に対する回答

(件名) 東北自動車道 鬼怒川橋耐震補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	全般	鬼怒川橋河川内までの進入路について、現地調査により大型車等が通行不可能と判断された場合には協議の対象になるものと考えてよろしいでしょうか。	設計図書に示す条件から変更が発生し監督員が必要と認め指示した場合は、協議対象となります。
2	特記仕様書24-24-2 検査路B設置撤去について	撤去材は現場内に仮置きの記載があるが現場内に指定場所、また仮置き期間に制限はありますでしょうか。	現場内の指定の場所、期間については指定はございませんが、出水期には河川内に資機材等の存置はできないものとお考えください。
3	特記仕様書24-13-2 6) に主桁下フランジ 既設セットボルト孔埋め	筈川橋図面支承補強詳細図には既設セットボルト、及び径の記載がありますが、鬼怒川の図面、数量計算書等には記載がありません。また、孔埋めの方法等仕様が不明です。孔埋めの仕様および数量をご教示願います。	既設セットボルトの孔径はφ27です。 孔埋めの数量は設計図面に記載のとおり416孔で孔埋めの総体積は0.017m <sup>3</sup> となります。 孔埋めの仕様は金属パテを想定しております。
4	特記仕様書7-2 鬼怒川橋図面361/367	瀬替工の掘削から埋戻しまでを非出水期のうち R6.11～R7.5で行う記載になっていますが、掘削を R6.11～R7.5の非出水期、埋戻しを R7.11～R8.5の非出水期に施工することは可能でしょうか。なお、工事用進入路については渴水期内に撤去するものと考えております。	特記仕様書に示す条件での施工とお考えください。
5	特記仕様書24-10 縁端拡幅工	縁端拡幅工Bの型枠にともなう支保工は計上されていますでしょうか。計上されている場合は支保工等数量・形状を教示願います。また、計上されていない場合は協議の対象になるものと考えてよろしいでしょうか。	縁端拡幅工Bの型枠に伴う支保工は必要と想定しています。 支保工の数量は設計図面に示す縁端拡幅工Bの下面より0.1mまでの高さ×縁端拡幅工Bの面積を想定しています。
6	特記仕様書 7-3	路肩規制可能時間帯が終日となっていますが、24時間設置が可能と考えてよいでしょうか。	24時間設置は可能ですが、本工事で求める規制は特記仕様書24-14-1に示す規制時間で行うものとお考えください。
7	全般	筈川橋A1橋台の施工は橋面上からの施工ですが、作業員の出入りも橋面上と考えてよろしいでしょうか。その場合、工事車両の置き場は路肩規制内と考えてよいでしょうか。	本線規制を実施している場合は、橋面上からの作業員の出入りも可能とお考えください。 また、本線上に工事用車両を配置する場合は、規制帯内に配置するものとお考えください。
8	全般	現地の鬼怒川橋P3・P7橋脚天端の主桁間に既設コンクリート構造物があります。このコンクリート構造物が施工上支障となった場合には、撤去および復旧について協議の対象と考えてよろしいでしょうか。	設計図書に示す条件から変更が発生し監督員が必要と認めた場合、監督員と協議できるものとお考えください。
9	全般	現地調査により支承取替に上部工横構等が支障となる場合には、その設置撤去について協議の対象になるものと考えてよろしいでしょうか。	設計図書に示す条件から変更が発生し監督員が必要と認めた場合、監督員と協議できるものとお考えください。
10	特記仕様書24-2-1 構造物掘削工A	「5) 水替あり」について、想定されている水替えの期間をご教示願います。	構造物掘削、埋戻しまでの期間を想定しています。
11	特記仕様書24-2-1 構造物掘削工A	「5) 水替あり」について、水替えの電力は発電機を想定されていますでしょうか。	発電機を想定しています。

## 質問書に対する回答

(件名) 東北自動車道 鬼怒川橋耐震補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
12	特記仕様書24-2-1 構造物掘削工A	「2)掘削箇所における仮置き」について、仮置き土の整形はどのような機械を想定されていますでしょうか。	機械での整形までは想定していません。
13	特記仕様書24-7-2 鋼構造物の架設	補強部材の施工に先立つ既設桁の塗膜の除去は特記24-9塗替塗装の関連項目の規定によるとあります。これは塗膜剥離剤による除去のことで、乾式プラスチックによる素地調整は含まないと考えてよろしいでしょうか。	補強部材の施工に先立ち行う既設桁の塗膜除去・素地調整については、特記仕様書24-9-5施工(5)、(6)に記載のとおり、乾式プラスチックによる素地調整も含むものとお考えください。
14	金抜設計書 番号11 10-(5)高力ボルト本締工	高力ボルトの本締めですが、どのように計上されていますでしょうか。ご教示願います。 ①土木工事積算基準 15-6-5 高力ボルト本締工 ②橋梁架設工事の積算 4.5.2 (11) 高力ボルト本締工 ③その他	①の適用を想定しています。
15	金抜設計書 番号11 10-(5)高力ボルト本締工	高力ボルト本締工にはピンテール処理の費用も含まれていると考えてよろしいでしょうか。	含まれているものとお考えください。
16	番号6 10-(2)補強部材の製作A	補強部材の製作ですが、どのように計上されていますでしょうか。ご教示願います。 ①土木工事積算基準 15-3-13 一般鉄骨構造の製作 ②土木工事積算基準 15-3-1 小型部材の製作 ③土木工事積算基準 13-3-4-2 縁端拡幅工Mの製作費 ④その他	①の適用を想定しています。
17	番号62 特-(2) 仮受工 鋼製ブラケット	鋼製ブラケットの製作ですが、どのように計上されていますでしょうか。ご教示願います。 ①土木工事積算基準 15-3-13 一般鉄骨構造の製作 ②土木工事積算基準 15-3-1 小型部材の製作 ③土木工事積算基準 13-3-4-2 縁端拡幅工Mの製作費 ④その他	③の適用を想定しています。
18	金抜設計書 番号6 10-(2)補強部材の製作A 番号7 10-(2)補強部材の塗装 番号12 11-(4) 検査路B 番号62 特-(2) 仮受工 鋼製ブラケット 番号63 特-(3) 段差防止工 M-1 番号64 特-(3) 段差防止工 M-2	補強部材の製作A、補強部材の塗装、検査路B、仮受けブラケット、段差防止構造の製作および防錆にかかる諸経費ですが、共通仮設費、現場管理費、一般管理費の全て対象と考えてよろしいでしょうか。	記載されている項目は全て、共通仮設費、現場管理費、一般管理費全ての対象と想定しています。
19	金抜設計書 番号18 17-(9) 縁端拡幅工B 型わく 設計図 鬼怒川橋 46/367他	縁端拡幅工Bの型枠形状が円弧を含む複雑な形状をしていますが、どのように計上されていますでしょうか。ご教示願います。 ①土木工事積算基準 5-2 (2) 下部工縁端拡幅 ②土木工事積算基準 5-2 (2) 橋脚(円柱・だ円柱) ③土木工事積算基準 5-2 (2) 張出橋脚曲線部 ④その他	①の適用を想定しています。

## 質問書に対する回答

(件名) 東北自動車道 鬼怒川橋耐震補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
20	特記仕様書 24-10-4 縁端拡幅工 設計図 鬼怒川橋 59/367	特記仕様書に「定着板の施工を含む」とありますが、設計図では定着板詳細（参考図）となっています。これは、「定着板」を「機械式鉄筋定着工法」と考え、工法を指定するものではないと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりお考えください。
21	特記仕様書 24-10 縁端拡幅工 特記仕様書 24-19 あと施工アンカーリング工	アンカーリング工について「接着剤の注入」とありますが、材料は有機系または無機系のどちらで想定されているかご教示願います。	共通仕様書 17-5-3 「縁端拡幅工」 (8) に記載のとおり、構造物施工管理要領に示す性能を満たす材料でお考えください。
22	特記仕様書 24-13 支承取替工	支承取替におけるジャッキアップ・ダウン、既設支承撤去、新設支承据付の主たる作業について、どのように計上されていますでしょうか。ご教示願います。 ①土木工事積算基準 4-7 支承取替工 ②橋梁架設工事の積算 4.3 支承取替工 ③橋梁補修の解説と積算 11 支承取替工（鋼橋） ④その他	②、③のうち施工内容に合致したものの適用を想定しています。
23	設計図 鬼怒川橋 8/367他	中間貫通PC鋼棒詳細図に引出線で「定着プレート220*14 L=4.1m (SS400)」と図示されていますが、詳細図がありません。また、数量計算書にも記載が見当たりませんので、詳細図および数量をご教示願います。	設計図面（橋脚補強配筋図）に記載のとおり、P 3～8 橋脚「定着プレート220*14 L=4.1m (SS400)」全80枚、P 9 橋脚「定着プレート220*14 L=3.5m (SS400)」全14枚になります。
24	設計図 鬼怒川橋 303/367	「橋座コンクリート取壊し WJ工法」の数量について、G1～G4それぞれ0.91m <sup>3</sup> になっていますが、0.23m <sup>3</sup> の間違いでないでしょうか。	G1～G4それぞれ0.23m <sup>3</sup> となります。 設計図面について訂正いたします。
25	全般	本工事に適用する貴社積算基準は、入札公告時点の令和4年度版と考えてよろしいでしょうか。	入札公告時点の積算基準の適用を想定しています。
26	全般	想定されている日当り断面交通量をご教示願います。 ①15,000台/日未満 ②15,000以上70,000台/日未満 ③70,000台/以上	②を想定しています。